

藤井寺市長 岡田 一樹 殿  
藤井寺教育委員会  
教育長 濱崎 徹 殿

2020年 3月6日

日本共産党藤井寺市会議員団  
団長 瀬川 覚  
木下 誇

### 新型コロナウイルス対策に関する申し入れ(第2次)

新型コロナウイルス感染症は日本中に感染が広がり、市民の不安は一段と広がっています。藤井寺市におかれても、安倍首相の学校の休校要請を受け、小中学校を休校としておられますが、すでに国会では全国一律としたことに科学的根拠はないことが明らかにされ、事実上、自治体判断が許容されていること、近隣市でも、休校の形態には様々あることなど鑑み、また先の申し入れでは触れなかった課題等踏まえて、別紙にある事項について申し入れ(第2次)を行うものです。

第1次(3月2日)の申し入れと併せて、ぜひご検討ください。

### 記

- 1、新型コロナウイルス関連で、働きに出てくることができない職員への対応は柔軟なものとし、給与についてはきちんと保障するよう対策をとること。正規・非正規により区別を設けないこと。また一部事務組合への対応も構成市と話し、給与保障など徹底すること。
- 2、小中学校の休校にあたっては、子どもたちの生活の安全面を保障する観点から、その時期、その形態については、柔軟な対応をとること。放課後児童会との連携を密にして、子どもたちの安全な居場所をきちんと保障すること。とりわけ、支援の必要なお子さんなどへの配慮を行うこと。現在、小学校は、放課後児童会に入会していないご家庭で、午後3時30分までに保護者の方が学校に迎えにくることができない子どもは、家庭まかせになっている。改善を図ること。
- 3、医療機関、介護施設、児童福祉施設、障がい者施設等の新型コロナウイルス関連での休職者発生に伴う様々な困難について、実態把握に努めること。また市内事業者の経営への影響など、実態把握に努めること。

以上